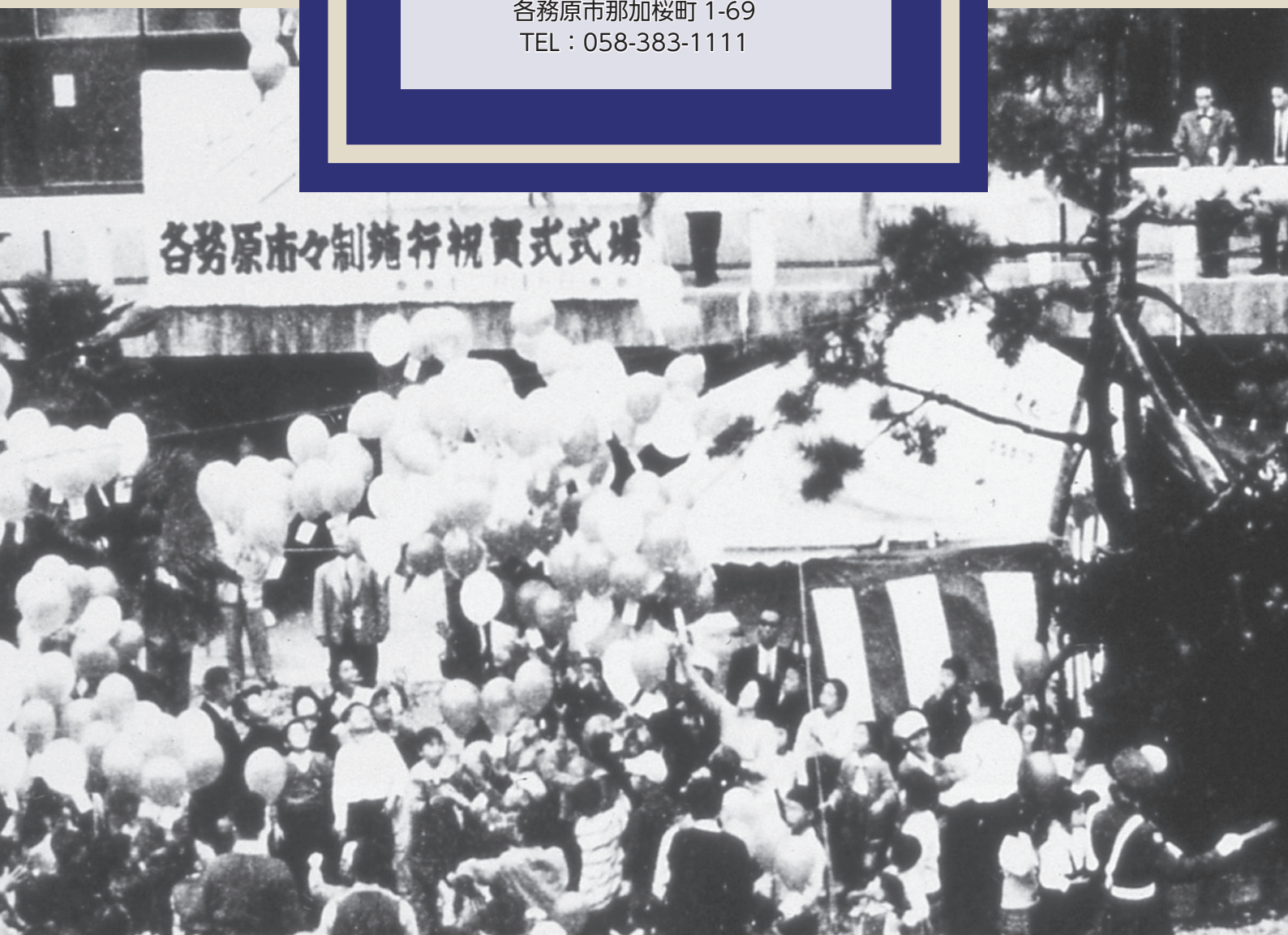




各務原市役所
各務原市那加桜町 1-69
TEL : 058-383-1111

令和 5 年度
各務原市予算の概要

持続可能な
未来へ



新たなスタートと その先の持続可能な未来へ ～市制施行 60 周年を迎えて～

令和 2 年 1 月に国内で初めて新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されてから 3 年が経過しましたが、コロナ禍はいまだ収束することなく、今なお医療体制などに大きな影響を及ぼしています。

さらに、国際秩序の根幹を揺るがし、世界中に混乱をもたらしたロシアによるウクライナ侵攻からも 1 年になります。そこに急激な円安などが加わった複合的な要因による物価高騰は、家計に大きな影響を与えています。

そのような過酷な状況にあっても、私たちは「しあわせを実感できるまち」を目指して、新しいことにも果敢に挑戦していかなければなりません。

令和 5 年度は、市制施行 60 周年を迎える記念の年にあたります。60 年という数字は、人でいえばいわゆる「還暦」であり、一つの節目の年であるとともに、新たなスタートともなる年です。

市制施行 60 周年という節目にふさわしく、そして、その先の持続可能な未来へ向けた幸先の良いスタートを切るためにも、令和 5 年度当初予算は、既存の事業を改めて精査するとともに、本市の特色ある事業や先を見据えた事業を盛り込んだ、市民の皆さんが「しあわせを実感できるまち」と「持続可能な社会」の実現に向けた予算編成となっています。

新たな気持ちで、希望とともにこの先も歩んでいけるよう、これまでも大切にしてきた「つながりづくり」をより一層大切にしながら、自治会や各種関係団体等、市民の皆さんの声にしっかりと耳を傾けて、この難局を乗り越えてまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs は、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略で、平成 28 年から令和 12 年までの国際社会共通の目標です。持続可能な世界を実現するための 17 のゴール（目標）と 169 のターゲットから構成され、すべての国において「誰一人取り残さない」社会の実現を目指す、広範で統合的な取り組みです。

市では、「総合計画（後期基本計画）」や「総合戦略」の中で、SDGs を取組の前提事項に位置付けています。また、令和 5 年度当初予算で実施を予定している事業について、17 種類のうち該当する主なゴール（目標）を示しています。



【市制施行 60 周年ロゴマーク】

60 周年の「還暦」を象徴する赤色の円を連結させることで、「つながり」と市政がどこまでも発展していく「無限大（∞）」を表現しています。

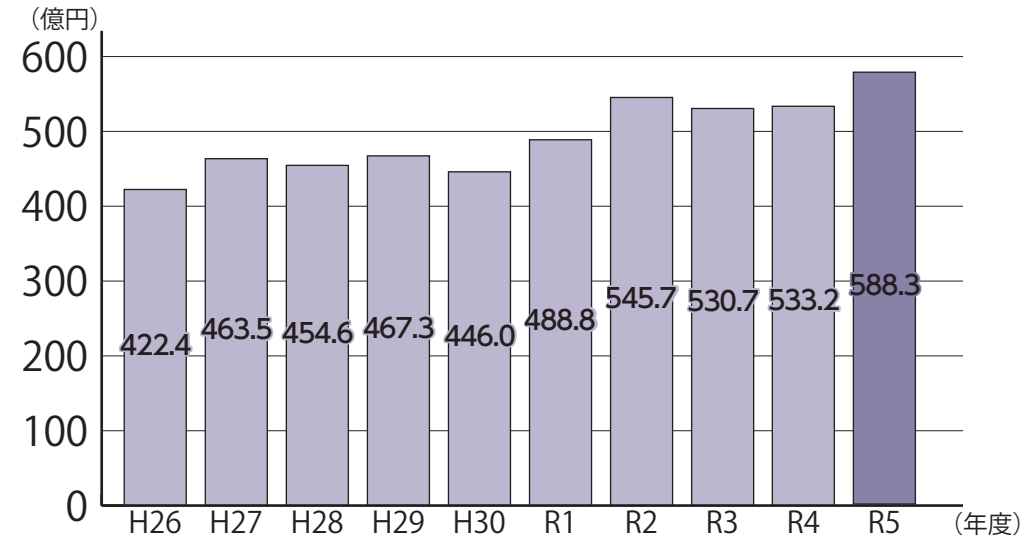
さらに、市の産業や歴史の象徴である航空機が大空高く舞い上がる姿は、未来への躍進を表しています。

令和 5 年度 各務原市予算の全体像

1 令和 5 年度 一般会計当初予算

588 億 3,000 万円
(対前年度当初比 + 10.3%)

2 一般会計当初予算の推移

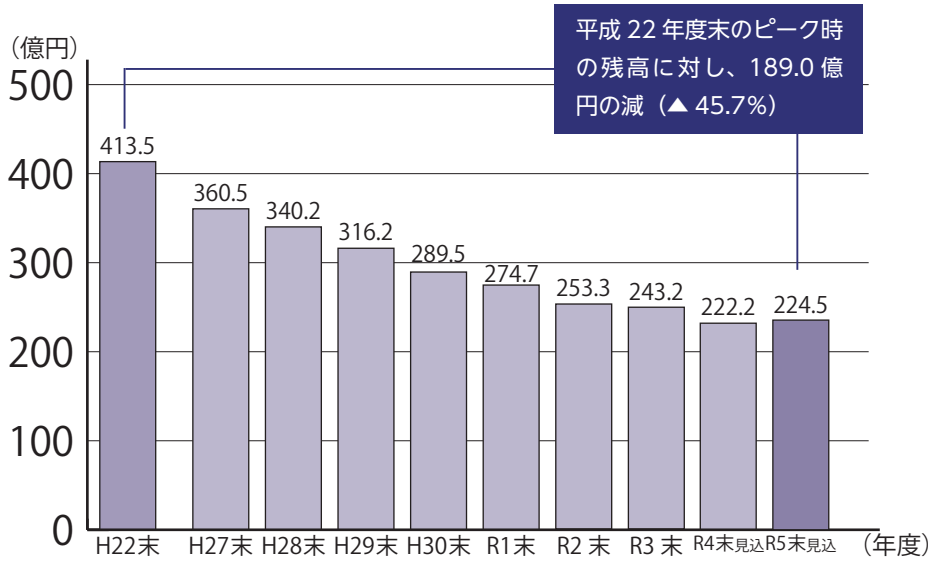


3 各会計の予算額と対前年度当初比

	予算額(千円)	対前年度当初比(%)
一般会計	58,830,000	+ 10.3
国民健康保険事業特別会計	14,061,841	▲ 3.8
介護保険事業特別会計	12,494,325	+ 1.5
後期高齢者医療事業特別会計	4,143,963	+ 6.4
水道事業会計	4,426,753	+ 5.5
下水道事業会計	6,265,656	+ 7.7
合 計	100,222,538	+ 6.4

4 一般会計市債残高の推移

将来世代に過大な負担を残さないよう、市債残高を着実に圧縮



5 主な事業

笑顔があふれる元気なまちをつくるため、総合計画の基本目標に沿って、各種事業を展開

誇 り	やさしさ	活 力
基本目標 1 (市民協働) まちづくり支援事業 LGBT 啓発推進事業 多文化共生社会推進事業	基本目標 4 (保健・医療) フレイル予防事業 産後の支援等充実事業 妊娠・出産・子育て伴走型支援事業	基本目標 7 (基盤整備) ふれあいバス充実事業 都市基盤整備事業 公共下水道整備事業
基本目標 2 (教育・文化・スポーツ) 夢チャレンジ事業 新特別支援学校整備事業 新総合体育館・総合運動防災公園整備事業	基本目標 5 (福祉・社会保障) ひとり親家庭等支援事業 高齢者等ごみ出し支援事業 保育所等利用負担軽減事業	基本目標 8 (産業) 雇用確保推進事業 中小企業 GX・DX 推進事業 農業者負担軽減事業
基本目標 3 (環境) 食品ロス削減啓発事業 プラスチックごみ分別収集調査事業 北清掃センター基幹的設備改良事業	基本目標 6 (防災・防犯) 災害用備蓄食料購入事業 新庁舎建設事業 消防団員確保・処遇改善事業	基本目標 9 (行財政) 行政デジタル化推進事業 おくやみコーナー設置事業 市制施行 60 周年記念式典事業

誇り 「ひと」を育む

人づくり・地域づくり

新 新規事業

拡 拡充事業

基本目標 1 思いやりとふれあいのある協働のまち

市民との対話事業

あさけんポスト事業	9 千円
まちづくりミーティング事業	94 千円

まちづくり支援事業

まちづくり参加セミナー事業	110 千円
まちづくり活動助成事業	2,756 千円
まちづくり活動補償事業	2,960 千円
拡 まちづくり担い手育成支援事業 ▶P.7	402 千円
まちづくり担い手マッチング事業	207 千円

地域活動支援事業

自治会振興交付金事業	58,460 千円
自治会地域社会活動補助事業	4,240 千円
自治会防犯カメラ設置補助事業	3,752 千円

新 LGBT 啓発推進事業

多文化共生社会推進事業

拡 災害時外国人支援事業	72 千円
新 外国人親子向け日本語教室事業 ▶P.7	135 千円
新 児童向け多文化共生啓発コンテンツ作成事業 ▶P.7	66 千円
新 多文化共生つながりマップ作成事業 ▶P.7	66 千円

基本目標 3 豊かな自然と調和する共生のまち

拡 食品ロス削減啓発事業

1,012 千円

新 プラスチックごみ分別収集調査事業

5,069 千円

北清掃センター基幹的設備改良事業

2,156,165 千円

基本目標 2 心豊かで文化を育む人づくりのまち

かかみがはら寺子屋事業

拡 基礎学力定着事業	10,007 千円
新 夢チャレンジ事業 ▶P.7	589 千円
福祉体験学習事業	485 千円
各務原ものづくり見学事業	1,302 千円
子ども起業家育成講座事業	184 千円

オンライン寺子屋事業

1,653 千円

ふるさと発見事業

拡 かかみがはら検定事業	103 千円
--------------	--------

新 小規模特認校事業

900 千円

中央図書館改修等整備事業

107,598 千円

新 特別支援学校整備事業

2,754,382 千円

新 総合体育館・総合運動防災公園整備事業

901,296 千円

新 通学路防犯カメラ設置事業

60 千円

教育支援推進事業

拡 子ども会育成協議会交流事業	56 千円
不登校対策事業	13,786 千円

拡 校務の DX 推進事業

8,019 千円

新 文化会館施設整備事業

34,216 千円

拡 各務原市史等刊行事業

3,073 千円

新 「清流の国ぎふ」文化祭 2024 関連事業

3,607 千円

新 学校給食費管理事業

835,817 千円

【拡】まちづくり担い手育成支援事業 | 先輩から学ぶ！まちづくり活動

402 千円



次世代を担う若者が新たなまちづくりの担い手となるよう、体験型ワークショップを通じて、まちづくり活動に踏み出すきっかけや仲間づくりの場を創出します。令和 5 年度は、前年度の参加者のうち、実際に活動に踏み出したい方の支援も実施します。



多文化共生社会推進事業 | 多様性をまちの活力につなげる

令和 4 年度に策定した「多文化共生推進プラン」のもと、国籍や文化の違いにとらわれない、誰もが住みやすいまちづくりを目指します。

【新】外国人親子向け日本語教室事業 135 千円



親子で一緒に日本語を学びたい外国人市民のための日本語教室を夏休み期間に開催します。



【新】児童向け多文化共生啓発コンテンツ作成事業 66 千円



外国の文化や宗教的背景の違いを受入れ、思いやりの気持ちをもって行動することの大切さについて、イラスト等を用いて分かりやすく伝える「多文化共生啓発コンテンツ」を作成し、子どもたちの多文化共生に対する意識啓発を図ります。

【新】多文化共生つながりマップ作成事業 66 千円



外国人市民と地域がつながる場を新たに創出するために、外国人市民が利用する場所やイベントなどの情報を盛り込んだ「多文化共生マップ」を外国人市民と共同で作成します。

【新】夢チャレンジ事業 | 拓け！大きく“私の夢”

589 千円



児童生徒一人ひとりが、将来の夢を思い描き、自分の可能性を伸ばすことができるよう、寺子屋事業の 1 つとして夢チャレンジ事業を開始します。未来のリーダーとして活躍していくためのヒントとなる生き方や考え方を学ぶ「立志コース」と、将来を見つめ思い描いたことや夢の実現に向けて取り組む「ドリームマップコース」があります。



【新】小規模特認校事業 | 小規模少人数の良さを活かした特色ある学校づくり

900 千円



令和 5 年度から稲羽東小学校および緑苑小学校に小規模特認校制度を導入するにあたり、地域講師の活用などによる特認校ならではのきめ細かな指導と魅力ある学習プログラムを実践します。



※小規模特認校制度…学校の特色を理解し、「小規模な学校で学びたい、学ばせたい」という児童および保護者が、要件を満たせば小規模特認校として指定された学校に、市内全域から就学することができる制度

新特別支援学校整備事業 | 誰もが市内の学校へ～地域で学び、地域で育つ～

2,754,382 千円



令和 7 年度の開校を目標として、知的障がい、肢体不自由、病弱の児童生徒が、小中高一貫で学ぶことのできる新たな特別支援学校の整備を進めています。令和 5 年度から 6 年度にかけて、建築工事や外構・グラウンド工事を実施します。



新総合体育館・総合運動防災公園整備事業 | スポーツとにぎわい、防災の拠点に

901,296 千円



現在の総合体育館が抱える課題を解決し、スポーツだけでなく、にぎわいや防災の拠点となる、新たな総合体育館と総合運動防災公園を整備します。令和 5 年度は、令和 4 年度に引き続き用地取得を行うほか、造成設計や造成工事を実施します。



【新】通学路防犯カメラ設置事業 | 子どもの安全安心を守ります

60 千円



日本セキュリティ振興協会、防災・防犯自販機協会と本市が連携協定を締結することで無償提供される通学路防犯カメラを、毎年度実施する「通学路安全点検」結果に基づき設置します。

【拡】各務原市史等刊行事業 | 昭和から令和を記録する

3,073 千円



令和 7 年度に予定している各務原市史通史編「現代Ⅱ」の刊行に向けて、執筆・編集を行います。また、令和 5 年度は、市の歴史を分かりやすく解説した概要版を刊行します。



【拡】食品ロス削減啓発事業 | みんなでできる「もったいない」

1,012 千円



食品ロス削減月間（10 月）にあわせて、啓発イベントや食品ロス削減教室を開催します。令和 5 年度は、各家庭で余った食材を持ち寄る「フードドライブ事業」や、食材を再利用するための「リメイクレシピ作成事業」を新たに実施します。



北清掃センター基幹的設備改良事業 | 安定的なごみ処理を続けるために

2,156,165 千円



北清掃センターの長寿命化と省電力機器導入による二酸化炭素削減を図るため、基幹的設備の改良工事を実施します。令和 4 年度から 7 年度にかけて、電気設備の入替工事や機械設備工事などを実施します。



やさしさ 「暮らし」を守る

安心づくり

新 新規事業

拡 拡充事業

基本目標 4 元気があふれる健やかなまち

フレイル予防事業

- ③ ICT を活用したウォーキングフレイル予防事業 ▶P.11 4,015 千円
- ③ 通いの場等におけるフレイルチェック事業 ▶P.11 2,180 千円

歯周病検診事業(オーラルセルフケア推進事業)

産後の支援等充実事業

- ③ 妊婦健康診査等事業 ▶P.11 123,130 千円
- 1 か月児健康診査費助成事業 1,952 千円
- ③ 産後ケア事業 ▶P.11 2,257 千円
- 母乳育児相談費助成事業 1,409 千円
- 新生児訪問指導事業 1,488 千円

③ 食育推進事業

③ 子宮がん検診事業

③ 健康のつどいリニューアル事業

出産・育児等伴走型相談支援事業

- ③ 低所得の妊婦に対する初回産科受診料支援事業 ▶P.11 302 千円
- 妊娠・出産・子育て伴走型支援事業 ▶P.11 100,288 千円

③ 休日急病診療所運営事業

基本目標 6 いつまでも住み続けたい安全・安心のまち

防災対策強化事業

- 防災備蓄品充実事業 7,453 千円
- ③ 災害用備蓄食料購入事業 ▶P.12 3,771 千円
- マンホールトイレ整備事業 10,919 千円

③ 洪水ハザードマップ多言語化事業

新庁舎建設事業

- 新総合体育館・総合運動防災公園整備事業[再掲] 901,296 千円

基本目標 5 支えあいと笑顔あふれる思いやりのまち

地域の子育て支援事業

- ファミリー・サポート・センター事業 2,447 千円
- こんにちは赤ちゃん訪問事業 737 千円

保育人材確保事業

- ワールドカフェ開催事業 32 千円
- 保育補助者雇上・保育体制強化事業 27,551 千円

③ 放課後児童健全育成事業

③ 介護人材確保事業

ひとり親家庭等支援事業

- 仲良し親子の集い事業 1,857 千円
- ③ ひとり親家庭等高校生通学支援事業 ▶P.12 7,990 千円

高齢者等ごみ出し支援事業

認知症総合支援事業

- 認知症者外出支援事業 641 千円
- 認知症サポーター養成事業 619 千円

地域密着型サービス等整備助成事業

保育所等利用負担軽減事業

- ③ 保育料軽減事業 ▶P.12 114,964 千円
- ③ 保護者等のための保育所 ICT 化事業 ▶P.12 16,462 千円
- ③ 物価高騰等による給食費補助事業 43,549 千円

消防・救急力強化事業

- 消防車両更新事業 75,399 千円
- 消防団車両更新事業 48,439 千円

③ 消防団員確保・処遇改善事業

③ 救急安心センター事業(#7119)

フレイル予防事業 | 楽しく、手軽に、継続的に

健康寿命の延伸を目指し、介護予防と生活習慣病予防を一体的に実施します。

■ ICT を活用したウォーキングフレイル予防事業 4,015 千円

ウォーキングを通じて高齢者のフレイルを予防するとともに、スマートフォンアプリを利用することで、高齢者の ICT 利活用を促進します。令和 5 年度は、定員を拡大して実施します。



■ 通いの場等におけるフレイルチェック事業 2,180 千円

高齢者の通いの場等において、市独自の指標を用いたフレイルチェックを実施するとともに、管理栄養士や理学療法士等の専門職による講話や体操などを通じてフレイル予防の重要性を広く周知します。チェック実施後には、フレイルの恐れがある方に対して専門職による個別支援を行います。

産後の支援等充実事業 | 安心して妊娠・出産・子育てを

■ 妊婦健康診査等事業 123,130 千円

妊娠・出産にかかる経済的負担を軽減するため、妊婦健診にかかる費用の一部を市が負担します。出産予定日である妊娠 40 週までの健診分にあわせ、14 枚の受診票を交付していますが、令和 5 年度からは、出産予定日を過ぎた妊婦健診の費用を助成するため、新たに受診票を 2 枚追加して交付します。

■ 産後ケア事業 2,257 千円

産後も安心して子育てができる支援体制を強化するため、出産後の心身の不調や育児不安などがある母子に対して心身のケアや授乳などの育児の指導を行う産後ケア事業の利用者負担を軽減します。

出産・育児等伴走型相談支援事業 | 全ての妊婦・子育て家庭に寄り添う

■ 低所得の妊婦に対する初回産科受診料支援事業 302 千円

市民税非課税世帯等の妊婦を対象に、初回の産科受診料の一部または全部を補助します。また、妊婦に必要な支援が提供されるよう関係機関と連携し、妊娠期から子育て期にわたり、地域における切れ目のない支援を推進します。

■ 妊娠・出産・子育て伴走型支援事業 100,288 千円

伴走型相談支援を充実させるため、妊娠届出時から妊婦や子育て家庭に寄り添い、出産・育児の見通しを立てるための面談や継続的な情報発信等と、経済的支援（計 10 万円相当）を一体として実施します。

放課後児童健全育成事業 | 多様な働き方に対応する環境づくり

■ 290,610 千円

働く保護者の増加や土曜日開所を希望する声を受け、市内 3 カ所（那加第三小学校・鵜沼第二小学校・川島小学校）の放課後児童クラブで土曜日開所を実施します。



ひとり親家庭等高校生通学支援事業 | 子どもの健やかな暮らしのために

■ 7,990 千円

ひとり親家庭等の経済的な負担の軽減や子どもの将来の自立に向けた支援のため、高校生がいる児童扶養手当などの受給世帯を対象に通学にかかる交通費を補助します。令和 5 年度からは、公共交通機関の利用にかかる交通費に加え、通学のための自転車購入費を補助対象とします。

保育所等利用負担軽減事業 | 働く子育て世帯を応援

■ 保育料軽減事業 114,964 千円

保護者の経済的負担を軽減するため、国の幼児教育・保育の無償化事業の対象外となっている 3 歳未満児の保育料を引き下げます。

■ 保護者等のための保育所 ICT 化事業 16,462 千円

出欠席連絡や園だよりの配信をスマートフォン等を通じて行うことで、利便性を向上させるとともに、登降園の情報等を確実に保護者に伝えることで、安心して預けられる保育所を整備します。また、ICT の活用により保育所業務を効率化することで、子どもと向き合う時間を増やし、保育の充実を図ります。



新 災害用備蓄食料購入事業 | 災害に備える

■ 3,771 千円

地震や豪雨などによる大規模災害における多様な避難者に対応するため、飲みやすく飲み込みやすい「ゼリー飲料」や、手軽にエネルギー補給ができる「ようかん」を新たな備蓄食料として追加します。

洪水ハザードマップ多言語化事業 | 外国人市民のための防災

■ 4,738 千円

「多文化共生推進プラン」に基づき、既存の日本語版の洪水ハザードマップに加え、外国人市民にも分かるように、やさしい日本語と、英語・ポルトガル語・中国語・ベトナム語を表記した多言語版を作成します。

新庁舎建設事業 | 市民の皆さんに愛される庁舎に

■ 158,186 千円

「市民の安全・安心な暮らしを支え みんなにやさしい庁舎」を基本理念に建て替えを行っている本庁舎は、令和 3 年 8 月に高層棟が完成し、同年 9 月 21 日に開庁しました。令和 5 年度は低層棟・外構工事を実施し、令和 5 年 11 月の全面オープンに向けて事業を進めていきます。また、賑わいを創出するため、低層棟に来庁者向けの Wi-Fi 環境を整備します。



活力 「まち」を支える

元気づくり

新 新規事業

拡 拡充事業

基本目標 7 便利で快適に暮らせるまち

ふれあいバス充実事業  ▶P.15	
拡 ふれあいバス運行事業	181,713 千円
新 ふれあいバス停留所乗降環境整備事業	15,000 千円
拡 チョイソコかかみがはら事業  	37,527 千円
都市基盤整備事業   	
新 道路照明灯改修事業 ▶P.15	99,064 千円
市道稲 499 号線道路改良事業 ▶P.15	152,201 千円
日野岩地大野線整備事業(Ⅱ期)	295,674 千円
前渡地区木曽川周辺整備事業	59,260 千円
清住地区公園リニューアル整備事業	50,200 千円
新那加駅周辺二期地区都市構造再編集集中支援事業 ▶P.15	82,372 千円
蘇原駅周辺地区都市構造再編集集中支援事業 ▶P.15	221,496 千円
公共下水道整備事業   	
マンホールトイレ整備事業【再掲】	61,832 千円
新 内水浸水想定区域図作成事業	65,000 千円
雨水貯留施設整備事業(山の前雨水調整池)	310,000 千円

基本目標 9 持続可能な自立した地域経営のまち

行政デジタル化推進事業 	
拡 RPA 運用事業	6,523 千円
新 証明書オンライン申請事業	129 千円
シティプロモーション推進事業  	
新 市政 PR 動画制作事業	1,921 千円
新 シティプロモーションブック作成事業	1,749 千円
拡 移住定住総合窓口運営事業 ▶P.16	4,579 千円
新 おくやみコーナー設置事業  ▶P.16	40 千円
新 市制施行 60 周年記念式典事業  ▶P.16	4,824 千円

基本目標 8 賑わいと創造性を感じる活力あるまち

新 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 企画棟整備事業    	13,817 千円
かかみがはらおさんぽマルシェ事業 	4,431 千円
桜まつり事業 	9,500 千円
中山道鵜沼宿まつり事業 	2,079 千円
雇用確保推進事業  	
新 障がい者雇用促進事業 ▶P.15	55 千円
新 新卒採用力強化事業	286 千円
拡 高校生向け市内企業見学バスツアー事業	484 千円
拡 大学生向け航空機関連企業バスツアー事業 ▶P.15	858 千円
女性向け合同企業説明会開催事業	267 千円
シニア向け企業見学会開催事業	225 千円
新 パッケージデザイン等支援事業 	210 千円
新 ものづくりビジネスマッチング支援事業   ▶P.15	1,800 千円
中小企業 DX 推進事業  	
新 中小企業 DX・ロボット等導入支援事業 ▶P.16	14,000 千円
次世代人材育成事業	1,200 千円
新 中小企業 GX 推進事業    ▶P.16	7,000 千円
農業者負担軽減事業  	
肥料価格高騰対策追加支援事業 ▶P.16	7,219 千円
新 スマート農業技術導入支援事業 ▶P.16	4,118 千円
新 那加地区にぎわい運営協議会活動支援事業 	493 千円

拡 ふれあいバス充実事業 | 高齢化やまちづくりを見据えた公共交通サービスの拡充

196,713 千円



令和 5 年 10 月から、ふれあいバス那加線・鵜沼線のルートの一部変更し、増便します。増便後は、毎時同じ時分に同じ停留所に到着する「パターンダイヤ」を導入予定です。また、安全な乗降環境を整備するため、那加線の増便(増車)に併せて、「各務原市役所前駅」バス乗り場の拡張工事を実施します。



都市基盤整備事業 | 便利で快適に暮らせるまち

新 道路照明灯改修事業 99,064 千円



平常時や災害時における道路網の安全確保やエネルギー負荷の低減を目的として、道路照明の LED 化改修工事を実施します。

市道稲 499 号線道路改良事業 152,201 千円



緊急輸送道路としての機能の確保と通学路の安全対策を目的として、稲羽本通りと県道下中屋笠松線を結ぶ道路(市道稲 499 号線)を、片側歩道の 2 車線道路へ拡幅します。令和 5 年度は、用地取得を実施します。

新那加駅周辺二期地区都市構造再編集集中支援事業 82,372 千円



「新那加駅周辺地区バリアフリー構想」に基づき、名鉄新那加駅の南口に駅前広場や周辺道路などを整備します。駅前広場は、令和 6 年 3 月の供用開始を予定しています。

蘇原駅周辺地区都市構造再編集集中支援事業 221,496 千円



利便性、安全性を向上させるため、蘇原駅の駅前広場や周辺道路の歩行者空間を整備します。駅前広場は、令和 6 年 3 月の供用開始を予定しています。



雇用確保推進事業 | 企業の将来を担う人材確保に向けて

新 障がい者雇用促進事業 55 千円



市内企業を対象に、障がいのある方が職場に定着し活躍するためのノウハウを学ぶセミナーや障がい者を積極的に雇用している企業の見学会を開催します。



拡 大学生向け航空機関連企業バスツアー事業 858 千円



航空機産業に関心を持つ大学生を対象に、市内航空機関連企業を見学するバスツアーを開催します。令和 5 年度は、就職支援に関する連携協定を締結した 2 大学を追加して開催します。

新 ものづくりビジネスマッチング支援事業 | 新たなビジネス構築や多角化への挑戦

1,800 千円



市内中小ものづくり企業が、新たなビジネス構築や多角化のため、自社の技術の PR や販路拡大、基盤技術の高度化等を図ることを目的とした展示会への出展にかかる経費の一部を補助します。

新 中小企業 DX・ロボット等導入支援事業 | デジタル活用によるビジネス変革を推進

14,000 千円



市内中小ものづくり企業の DX(デジタルトランスフォーメーション)を通じたビジネスモデルの変革を推進するため、生産性向上や業務効率化を目的としたシステムやロボット等の導入費用の一部を補助します。



新 中小企業 GX 推進事業 | 脱炭素化の推進

7,000 千円



市内中小ものづくり企業の脱炭素化と経営基盤の強化等の GX(グリーントランスフォーメーション)の取り組みを支援するため、脱炭素化に向けた計画策定や省エネルギー設備等の導入費用の一部を補助します。

農業者負担軽減事業 | 農業者を支える

肥料価格高騰対策追加支援事業 7,219 千円



肥料価格の高騰による農業経営の影響を緩和するため、化学肥料の低減に向けて取り組む農業者を対象に、肥料価格高騰分の一部を補助します。

新 スマート農業技術導入支援事業 4,118 千円



農業者がスマート農業を活用して、経営発展・改善を目指す際に必要となる機器・機械等の導入にかかる経費の一部を補助します。



※スマート農業…ロボット、AI、IoT などの先端技術を活用する農業

拡 移住定住総合窓口運営事業 | 東京・各務原で移住支援

4,579 千円



官民連携による移住定住促進、関係人口創出を推進するため、民間事業者が運営する市内・東京の施設に移住定住総合窓口のサテライト窓口を設置します。



新 おくやみコーナー設置事業 | 市民サービスをワンストップで

40 千円



おくやみに関する多くの手続きをワンストップで行う「おくやみコーナー」を、令和 5 年 4 月から市民課窓口を設置します。

新 市制施行 60 周年記念式典事業 | 祝「誕生 60 周年！」

4,824 千円

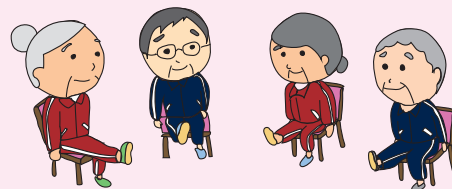


市制施行 60 周年を迎え、記念すべき節目を祝うとともに長年にわたり本市の発展にご尽力いただいた方々の功績を称えるため、記念式典を開催します。



「暮らし」を守る

- 保護者等のための保育所 ICT 化事業
- 出産・育児等伴走型相談支援事業
- 放課後児童健全育成事業
- 高齢者等ごみ出し支援事業
- フレイル予防事業



「災害」に備える

- 洪水ハザードマップ多言語化事業
- 新庁舎建設事業
- 災害用備蓄食料購入事業
- マンホールトイレ整備事業
- 新総合体育館・総合運動防災公園整備事業



「まち」を支える

- 通学路防犯カメラ設置事業
- ふれあいバス運行事業
- チョイソコかかみがはら事業
- 都市基盤整備事業
- 北清掃センター基幹的設備改良事業



「誰一人」取り残さない

- 多文化共生社会推進事業
- LGBT 啓発推進事業
- 教育支援推進事業
- 認知症総合支援事業
- ひとり親家庭等支援事業



「不安」に寄り添う

- 保育料軽減事業
- 肥料価格高騰対策追加支援事業
- 物価高騰等による給食費補助事業
- 救急安心センター事業（#7119）
- おくやみコーナー設置事業



「人」を育む

- 夢チャレンジ事業
- 各務原ものづくり見学事業
- 新特別支援学校整備事業
- 保育・介護人材確保事業
- 小規模特認校事業

